令和8年度　介護職員 等 処遇改善の取り組み(予定も含む)

当施設の処遇改善への取り組みと加算の算定状況及び職場環境等要件について、
下記の通り公表いたします。

1．介護職員等処遇改善加算算定状況（令和８年度）

事業所名	処遇改善加算４～５月	6月以降
特別養護老人ホーム	Ⅱ	Ⅱ ロ
ショートステイ（予防含む）	Ⅱ	Ⅱ ロ
デイサービス（予防含む）	Ⅱ	Ⅱ ロ
ケアプランセンター	ー	加算算定

＊上記の事業所でケアプランデータ連携システムの利用を誓約しております。

2．職場環境等要件について(☑は実施済みまたは予定の項目)

◇入職促進に向けた取り組み

- ☑ 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
- ☐ 事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築
- ☑ 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
- ☐ 職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施

◇資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ☑ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
- ☐ 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動
- ☐ エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入
- ☑ 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保

◇両立支援・多様な働き方の推進

- ☐ 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備
- ☑ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
- ☐ 有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため具体的な目標をを定めた上で取得状況を定期的に確認し、身近な上司等から積極的な声かけを行っている。
- ☑ 有給休暇取得促進のため、情報共有や複数担当制により業務の属人化の解消、業務分配の偏りの解消を行っている。

◇腰痛を含む心身の健康管理

- [ ] 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
- [x] 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
- [ ] 職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施
- [ ] 雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施
- [x] 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備

◇生産性向上のための業務改善の取り組み

- [x] 現場の課題の見える化を実施している
- [ ] ５S活動（業務管理の手法の１つ。整理・整頓・清掃・清潔・躾の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備
- [x] 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
- [x] 介護ソフト・情報端末（タブレット・スマートフォン等）の導入
- [ ] 介護ロボットまたはインカム等の職員間の連絡調整を迅速化に資するICT機器の導入
- [ ] 業務内容の明確化と役割分担を行い職員がケアに集中できる環境を整備。間接業務がある場合は介護助手等の活用や外注等で担うなど役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。
- [ ] 各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定・物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラ整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共同化等、協働化を通じた職場環境に向けた取り組みの実施

◇やりがい・働きがいの醸成

- [x] ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
- [ ] 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施
- [x] 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
- [x] ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

社会福祉法人　清栄会
特別養護老人ホーム みほ
みほ デイサービスセンター
みほ ケアプランセンター